

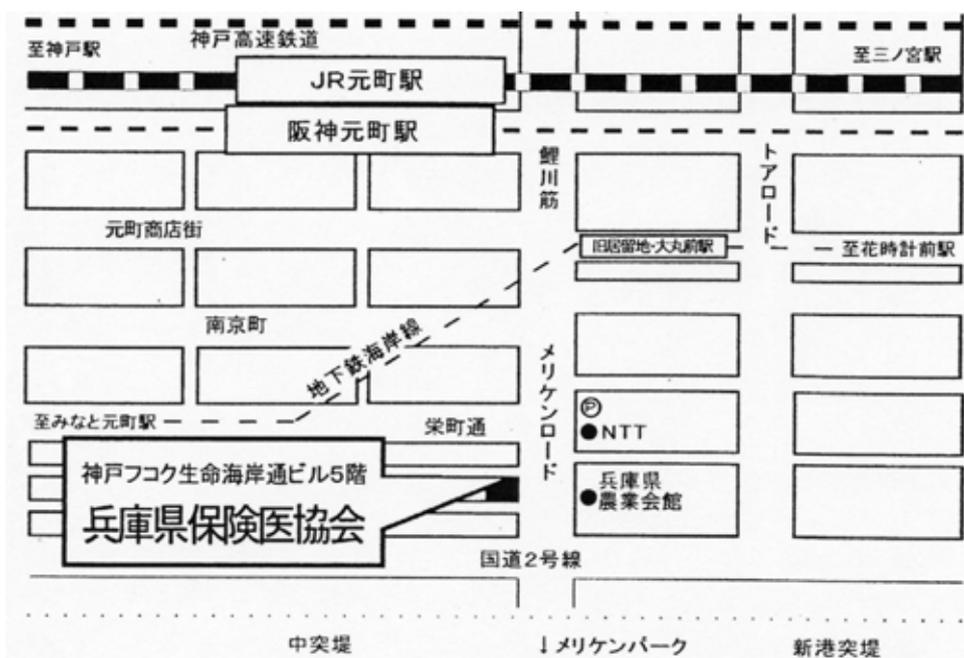
【講師略歴】

1947年埼玉県生まれ、理学博士、74年4月北海道大学大学院理学研究科地球物理学専攻博士課程3年中退、同年5月北海道大学理学部助手、76年12月九州大学工学部助手、81年4月九州大学工学部助教授(この間86年9月～87年9月ニュージーランド オークランド大学地熱研究所客員研究員)、90年11月九州大学工学部教授、04年4月同大学院工学研究院教授(地球熱システム学)、12年3月九州大学を定年退職、12年4月九州大学名誉教授、NPO地熱情報研究所代表 現在に至る。日本地熱学会会長(06～10年)、国際地熱協会(IGA)理事(01～07年)、新エネルギー・産業技術総合開発機構 地熱開発促進調査委員会委員長(2006年～2010年)、九州大学大学院工学研究院 九重地熱・火山研究観測ステーション長(2001年～2011年)

【会場地図】

兵庫県保険医協会会議室

神戸市中央区海岸通 1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F、JR・阪神元町駅より南へ徒歩7分



FAX 078-393-1802

お問い合わせは、

環境・公害対策部 TEL：078-393-1807（事務局 小西、有本）まで

兵庫県保険医協会 環境・公害対策部宛 **参加申込書**

6/1 地熱講演会【 人】 参加します

地区（ ） 医療機関名・団体名（ ）

代表者氏名（ ）

TEL（ ） FAX（ ）

地熱エネルギー 利用の現状と 今後の展開

日時 **6月1日** (土) 14:30～17:00

会場 **兵庫県保険医協会会議室**

神戸市中央区海岸通 1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル 5F、
J R・阪神元町駅より南へ徒歩7分 (地図裏面)

テーマ 「地熱エネルギー利用の現状と今後の展開について
(冷暖房に用いる地中熱も含む)」

講師 九州大学名誉教授・前地熱学会会長

NPO 地熱情報研究所代表 **江原 幸雄**先生

司会 山中 昭文先生 (東灘区・山中眼科クリニック)

参加費 無料 定員 100人 (先着順、要事前申込)

原発にかわる新エネルギー
の可能性を探る!



我が国は地熱資源に恵まれ、およそ地下3km以浅に、発電量に換算して2000万kW以上のポテンシャルがあると推定され、世界第3位の地熱資源大国である。しかし、現在までの開発量は約50万kWとごく一部が利用されているに過ぎない。我が国は資源量・地熱発電技術とも世界に誇るべきものを持っているが、残念ながら我が国のエネルギー政策は、近年原発重視で、地熱を含めた再生可能エネルギーを重要視してこなかった。しかし、福島第一原発事故はわが国のエネルギー政策を根本的に見直すことになり、再生可能エネルギー利用を促進させることは国民的合意になっている。

2012年7月からの固定価格買取制度施行は、地熱発電の事業性を大いに高めることから、現在、国内各地で地熱発電所建設のための開発調査が進んでいる。また、小規模の温泉発電も日本各地で始められつつある。国立公園内における開発規制、一部温泉関係者の反対等を克服することにより、将来の我が国の電力需要に重要な貢献をしたいと考えている。2050年地熱エネルギービジョンではわが国の電力需要の10%以上をまかなうことを目指しているが、困難な課題を克服し、一步一步それに近づいて行きたい。【江原 記】

後援：兵庫県、神戸市環境局、神戸新聞

お申し込みは、裏面の申込書にご記入の上、FAXください。